

平成29年第7回教育委員会会議事録

1 開催日時

平成29年6月23日(金) 午後2時00分～午後2時45分

2 開催場所

幕別町百年記念ホール 学習室

3 出席者

	教育長	田村 修一
教育委員	教育長職務代理者	小尾 一彦
	委員	瀧本 洋次
	委員	東 みどり
	委員	國安 環
事務局	教育部長	岡田 直之
	学校教育課長	高橋 修二
	生涯学習課長	石野 郁也
	給食センター所長	宮田 哲
	図書館長	林 隆則
	総務係長	中山 仁
	学校教育係長	岡田 篤

4 議 事

承認第4号 専決処分した事件の承認について
(教育支援委員会専門部会部会員の委嘱について)

報告第8号 平成29年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について

議案第31号 第12地区教科書採択教育委員会協議会規約第9条第2項に基づく委員の代理人の決定について

議案第32号 平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果公表について

議案第33号 要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定について

5 議事概要 次のとおり

田村教育長 ただ今から、第7回教育委員会会議を開会いたします。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1、会期の決定についてお諮りいたします。会期は、本日1日限りとすることにご異議ありませんか。

(異議なし)

田村教育長 異議なしと認め、会期は本日1日限りと決しました。

次に日程第2、会議録署名委員の指名についてであります。本日の会議録署名委員に、2番東委員、4番小尾委員を指名いたします。

次に日程第3、前回会議の承認であります、第6回教育委員会会議について別紙議事録のとおりでご異議ありませんか。

(異議なし)

田村教育長 異議なしと認め、第6回教育委員会会議を承認いたします。

次に日程第4、事務報告についてお願いいたします。

教育部長(岡田 直之) 2点事務報告をさせていただきます。

はじめに、幕別町内高等学校の再編統合につきまして、北海道教育委員会から公立高等学校配置計画案が示されましたことから、ご説明させていただきます。

事務連絡資料の1をご覧ください。本資料が、平成30年度から32年度までの、公立高等学校配置計画案の概要であり、表紙に「公立高等学校配置計画案」と記載されておりますのが配置計画案の全体版であります。

去る4月14日に、飯田町長から北海道教育委員会に対し、町内の北海道幕別高校と多田学園江陵高校の再編統合について要望を行い、その後、4月22日に、帯広市で開催されました、平成29年度第1回公立高等学校配置計画地域別検討協議会において、田村教育長から再編統合についての考え方や要望内容等を説明するなど、改めて要請を行ったところであります。

さらに、飯田町長が、今月1日に北海道教育委員会を訪問し、先の要望の実現に向けて要請を行ってきたところでありますが、今月6日、北海道教育委員会から公立高等学校配置計画の案が公表されました。

資料1の公立高等学校配置計画案の概要の一番上と、配置計画案の28ページの中ほどにあります、学校名「幕別」と記載されている部分をご覧ください。

内容といたしましては、「幕別高校については、幕別町所在の私立江陵高校が募集停止となることなどを考慮し、平成31年度に2学級増の3学級とすることとし、31年度入学者から、私立江陵高校の校舎を使用する」、また、「学科については検討中」との配置計画案が示されたところであります。

町内高等学校の再編統合が配置計画案に位置付けられましたことは、大きな前進であると考えておりますが、「1学年4学級の高校とする」との要望事項につきましては、叶えられておりませんことから、配置計画が決定する9月まで、引き続き要望事項の実現に向けて要請活動に努めてまいります。

また、本配置計画案につきましては、対象を「公立高等学校」に限っておりますことから、私立の高等学校については言及できないため、道教委は、「江陵高校の募集停止に伴い、生徒の進学先を確保するため幕別高校を学級増とする」としたものでありますが、事実上は「統合」となるものであります。

以上で説明を終わらせていただきます。

田村教育長 次に議件に入らせていただきます。

日程第5、承認第4号専決処分した事件の承認について(教育支援委員会専門部会部会員の委嘱について)説明を求めます。

学校教育課長(高橋 修二) 承認第4号専決処分した事件の承認について(教育支援委員会専門部会部会員の委嘱について)ご説明申し上げます。

議案書の1ページをご覧ください。と思います。

幕別町教育支援委員会専門部会の部会員の任命について、平成29年4月1日付けで、専決処分をさせていただきましたので報告をし、承認を求めようとするものでございます。

議案書の2ページをご覧ください。幕別町教育支援委員会専門部会につきましては、教育支援委員会における児童生徒等の障害の種類、程度の判断に関し、専門部会員が幼稚園や保育所、小学校を訪問し、園児や児童の様子を観察し、子供に係る情報交換を行うなどの相談・調査等を行っております。

このたび、4月の教員人事異動等により専門部会員の教諭3人が変更となり、この度、各学校から新たな部会員の報告がありましたことから、教育支援委員会設置条例第7条第2項の規定により、ここに記載の3人を委嘱するものであります。

新たな部会員につきましては、明倫小学校教諭の松本郁子氏、幕別中学校教諭の別府浩太郎氏、糠内中学校教諭の伊藤晴之氏の3人です。

なお、任期につきましては、前任者の残任期間となります平成29年4月1日から平成29年10月31日までであります。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしく、ご承認のほどお願い申し上げます。

田村教育長 説明が終わりました。質疑はございませんか。

(ありません。)

田村教育長 質疑なしと認めます。お諮りいたします。

承認第4号につきまして原案どおり承認することにご異議ありませんか。

(異議なし)

田村教育長 異議なしと認め、承認第4号につきましては原案どおり承認いたしました。

次に日程第6、報告第8号平成29年度幕別町一般会計補正予算の要求結果について説明を求めます。

教育部長(岡田 直之) それでは報告第8号幕別町一般会計補正予算の要求についてご説明申し上げます。

議案書の3ページをご覧くださいと思います。

平成29年第2回町議会定例会が、6月30日に開会され、教育委員会として、補正予算を要求いたしましたので、その結果についてご説明いたします。

今回の補正予算につきましては、10款教育費の予算に69万3千円を追加し、予算の総額を13億8千601万4千円として、本定例会に提出され、今日21日の本会議におきまして、全て要求どおり議決されたところであります。

内容といたしましては、第6回教育委員会会議でもご説明させていただきましたが、3項中学校費26万9千円の追加であります。

2目教育振興費26万9千円ですが、負担金補助及び交付金の修学旅行費支援事業補助金は、就学援助認定者数の減少から、本事業の対象者数が増加したことにより予算が不足いたしますことから追加したものであります。

5項社会教育費42万4千円の追加であります。

7目図書館管理費42万4千円ですが、備品購入費のAV機器は、幕別町図書館の研修室に、開館当初から設置しておりますプロジェクターが経年劣化により修理不能となりましたことから更新するものであります。

以上で報告を終わらせていただきます。

田村教育長 説明が終わりました。質疑はございませんか。

(ありません。)

田村教育長 質疑なしと認めます。報告第8号につきまして報告のとおりといたします。

次に日程第7、議案第31号第12地区教科書採択教育委員会協議会委員の代理人の指定について説明を求めます。

学校教育課長(高橋 修二) 議案第31号第12地区教科書採択教育委員会協議会委員の代理人に指定につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の4ページをご覧くださいと思います。

第12地区教科書採択教育委員会協議会につきましては、十勝管内18町村の教育委員会の代表者で構成し、小中学校で使用する教科書を決定する協議機関であり、今年度は、来年度から小学校で使用する道徳の教科書採択に向けて、協議を行う予定となっているところであります。

つきましては、協議会規約第9条第2項の規定に基づき、現在、第12地区教科書採択教育委員会協議会委員の代理人には、前教育部長の山岸伸雄氏が指定されているところでありますので、今後の協議にあたり、現教育部長であります岡田直之氏を、新たに代理人として指定するものであります。

説明は以上であります。よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

田村教育長 説明が終わりました。質疑はございませんか。

(ありません。)

田村教育長 質疑なしと認めます。お諮りいたします。

議案第31号につきまして原案どおり承認することにご異議ありませんか。

(異議なし)

田村教育長 異議なしと認め、議案第31号につきましては原案どおり承認いたしました。

次に日程第8、議案第32号平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果公表について説明を求めます。

学校教育課長(高橋 修二) 議案第32号平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果公表につきまして、ご説明申し上げます。

議案書の5ページをご覧くださいと思います。

全国学力・学習状況調査の結果公表につきましては、文部科学省において、平成26年度から各市町村教育委員会のそれぞれの判断で、当該調査に関わる実施要領に定める配慮事項を考慮したうえで、個々の学校名を明らかにした調査結果の公表を可能としております。

しかしながら、本町の結果公表につきましては、これにとらわれず、教育上の影響等を考慮し、従来からの公表方法と同様に、広報を利用して、小学生及び中学生全体の分析や成果を、平均正答率等の数字を使わない文章表現で行い、教科ごとの結果につきましても、「理解している」、「身につけている」などの文章で表現をしているところであります。

また、あわせて北海道教育委員会による全国学力・学習状況調査北海道版、結果報告に伴う公表も行っており、平成26年度と28年度は国語や算数、数学の結果、平成27年度については、加えて理科の結果を、それぞれの教科領域ごとの全国平均を、100とした場合の結果を表した、グラフやレーダーチャートで、本町の状況を公表するとともに、児童生徒や学校の質問紙調査における分析等の公表も行っております。

町内の各学校では、学力・学習状況調査の結果等の概要を学校便りなどで公表し、周知しておりますが、成果と課題について、数値を用いず、文章により具体的な改善方法を示しているところであります。

つきましては、平成29年度におきましても、「全国学力・学習状況調査」の結果公表は、従来と同様、個々の学校名を明らかにせず、さらに町全体の結果についても、平均正答率等の数値を用いず、文章をもって成績や傾向の説明を行うこととするものであります。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしく、ご審議のほどお願い申し上げます。

田村教育長 説明が終わりました。質疑はございませんか。

(ありません。)

田村教育長 質疑なしと認めます。お諮りいたします。

議案第32号につきまして原案どおり承認することにご異議ありませんか。

(異議なし)

田村教育長 異議なしと認め、議案第32号につきましては原案どおり承認いたしました。

次に日程第9、議案第33号要保護・準要保護児童生徒に対する就学援助の認定につきましては、プライバシー保護のため秘密会といたします。これにご異議ありませんか。

(異議なし)

田村教育長 異議なしと認め、秘密会といたします。

田村教育長 秘密会を解きます。このほか質疑はございませんか。

瀧本委員 給食センターの関係でお聞きしたいのですが、平成28年度の給食費の未納者数の数、割合及び金額はそれぞれどれくらいなのでしょう。また、それに対しどのような対策を取っているのでしょうか。

学校給食センター所長（宮田 哲） 平成28年度分については、305万2千693円が未納となっており、収納率ですと97.79%でございます。未納者の数でございますが現年度のみは74人、過年度を含めると126人の方が、未納となっております。

それらを含めまして、対策といたしましては電話での督促、訪問、夜間の納付相談を行っております。

田村教育長 ほかに質疑はございませんか。

（ありません。）

田村教育長 ないようですので、以上をもちまして、本日の日程が全て終了いたしましたので、第7回教育委員会会議を閉じます。